

vol.25

スポーツには、言葉、性別、人種、障がいなどの壁はありません。そして健康や生きがいづくり、地域や経済の活性化、国際交流などに密接に関わり、人と人、企業と企業、北海道・札幌のモノ・コトをつなぐ大切な役割を担っています。このようなスポーツによるまちづくりについて、札幌市在住のシンガーソングライター・小澤ちひろさんにお話を伺いました。



シンガーソングライター 小澤 ちひろ さん

1989年生まれ、札幌市出身。2005年にavex traxより「Candy」名義でメジャーデビュー。2012年に地元・北海道に拠点を移し、ライブ活動や楽曲提供のほか、ナレーションやラジオパーソナリティなどで幅広く活躍し、現在はAIR-G FM北海道「小澤ちひろのMusic in Mind」が放送中。現在一児の母。

NEIGHBOUR Roast&amp;Brew (ANAクラウンプラザホテル札幌内)

「声が、思ひが誰かのチカラになる 音楽で人に寄り添い希望を届けたい」という想いから、2012年に札幌市に移住。音楽活動と並行して、地元のイベントや文化活動に積極的に参画。2014年には、地元の音楽シーンに貢献するため、NEIGHBOUR Roast&Brewを立ち上げた。現在は、AIR-G FM北海道「小澤ちひろのMusic in Mind」でDJとして活動している。また、2019年には、札幌市内の複数の施設で「まいにち金メダル」プロジェクトを実施。地元の魅力的なモノ・コトを紹介するイベントとして、多くの支持を得ている。

### 「一児の母となり新たにした思い 歌で寄り添い想いを届けたい」

実は今年の夏に第1子を出産し、一児の母になつたことで、必然的に自分を取り巻く環境や生活リズムがガラッと変わり、お仕事の向き合い方にも変化が生まれました。子育て中の限られた時間の中で自分が本当に何をしたいかを考えたときに、やっぱり私は“自分の歌”を歌つていい、歌声で人に寄り添いたいとより強く考えるようになつたんです。子育て中のお母さんをはじめ、普段なかなか自分の時間が取れない方々にも、例えばオンラインライブやリクエストを募つての動画配信などで、心の居場所のような音楽を届けて行けたらいいなと思います。来年はデビュー20周年を迎え、アニバーサリーライブの開催も予定しています。地元のみんなと一緒に盛り上がりに行って行けたらうれしいです！」

### みんなの声が起こすミラクル エールが新たなチカラに変わる

子どもの頃から音楽ひとすじで、スポーツはもっぱら応援する専門でした。スポーツ音楽、それぞれフィールドは違いますが、みんなの声援がミラクルを起こすところは共通しているのかなと思います。2022年に制作した「スノウコーンフェスティ」は、札幌市のどさんこアスリート公式応援ソングとして「みんなの声が選手のチカラになることを届けたい」と制作した楽曲でした。曲が完成して一番聞いてもらつたら、「背中を押してくれる曲」とすごく喜んでもくれて。みんなのガンバレ！の想いを、歌に込めて届けました。



さっぽろの魅力的なモノ・コトに金メダルを贈り合う「まいにち金メダル」プロジェクト実施中



公式Instagram /

小澤ちひろさんの  
最新情報は  
コチラをチェック



Instagram /



streaming /



website /



You Tube /